

県立特別支援学校の耐震診断状況

新耐震基準…昭和56年6月に改正された建築基準法施行令に基づく構造基準です。

予備診断…県の基準に基づく診断であり、形状、経年劣化、柱・壁量より算定した指標が一定の基準を満たしたものを「耐震性がある」としています。

令和6年4月1日 現在

学校名	建物名称	建築年度	構造	階層	延床面積	Is値	備考
平塚盲学校	体育館	1958	SRC	1	431.26	0.38	平成26年度に耐震補強工事を完了しました。
平塚盲学校	校舎	1968	RC	3	4,985.08	0.30	令和2年度に耐震補強工事を完了しました。
平塚盲学校	寄宿舍	1969	RC	2	1,574.08	—	昭和63年度に耐震補強工事を行っております。
平塚盲学校	図書館	1988	RC	1	374.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
平塚ろう学校	小学部・管理・体育館棟	1994	RC	3	3,612.38	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
平塚ろう学校	中高等部棟	1994	RC	3	2,855.42	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
平塚ろう学校	プール・共用棟	1994	RC	2	1,274.35	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
平塚ろう学校	幼稚部棟	1994	RC	2	1,149.46	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
平塚ろう学校	第2職業棟	1988	RC	2	436.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
平塚ろう学校	寄宿舍棟	1982	RC	2	901.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
平塚ろう学校	第1職業棟	1975	RC	2	1,848.00	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
平塚ろう学校	食堂棟	1982	RC	1	567.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
鶴見支援	管理棟	1981	RC	2/1	1,432.30	0.99	IS値が高いため、補強は不要です。
鶴見支援	教室B棟	1981	RC	2	1,183.30	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
鶴見支援	食堂棟	1981	RC	1	330.29	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
鶴見支援	教室A棟	1981	RC	2	1,306.34	1.14	IS値が高いため、補強は不要です。
鶴見支援	体育館	1981	RC	2	583.12	0.40	平成26年度に耐震補強工事を完了しました。
鶴見支援	実習棟	1981	S	1	301.00	0.63	令和元年度に耐震補強工事を完了しました。
鶴見支援	教室C棟	2003	SRC	2	375.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
保土ヶ谷支援	中央棟	1976	RC	2	2,061.45	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。

県立特別支援学校の耐震診断状況

新耐震基準…昭和56年6月に改正された建築基準法施行令に基づく構造基準です。

予備診断…県の基準に基づく診断であり、形状、経年劣化、柱・壁量より算定した指標が一定の基準を満たしたものを「耐震性がある」としています。

令和6年4月1日 現在

学校名	建物名称	建築年度	構造	階層	延床面積	Is値	備考
保土ヶ谷支援	食堂体育館	1976	RC	2	1,178.58	0.58	平成26年度に耐震補強工事を完了しました。
保土ヶ谷支援	南棟	1977	RC	2	1,579.21	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
保土ヶ谷支援	第2実習棟	1986	RC	2	810.57	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
保土ヶ谷支援	プール棟	1990	SRC	1	352.75	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
保土ヶ谷支援	西棟	1994	S	2	353.16	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
保土ヶ谷支援	増築棟	2002	SRC	2	515.22	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
みどり支援	管理棟	1981	RC	2	1,032.91	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
みどり支援	体育館棟	1981	RC/S2	2	1,086.12	0.82	IS値が高いため、補強は不要です。
みどり支援	実習棟	1981	RC	2	797.00	0.59	耐震診断の結果、補強は不要です。
みどり支援	特別教棟	1981	RC	2/1	831.98	0.78	IS値が高いため、補強は不要です。
みどり支援	一般教棟	1981	RC	2	1,604.39	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
みどり支援	プール棟	1992	RC	1	380.18	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
瀬谷支援	機械棟	1971	RC	1	246.40	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
瀬谷支援	本館	1971	RC	1	1,122.50	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
瀬谷支援	A棟	1971	RC	1	735.14	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
瀬谷支援	B棟	1971	RC	2	1,998.73	—	平成16年度に耐震補強工事を行っております。
瀬谷支援	C棟	1972	RC	2	1,737.12	—	平成13年度に耐震補強工事を行っております。
瀬谷支援	D棟	1974	RC	1	328.02	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
瀬谷支援	F棟1	1972	RC	2	1,526.13	0.63	平成30年度に耐震補強工事を完了しました。
瀬谷支援	F棟2	1972	RC	1		—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。

県立特別支援学校の耐震診断状況

新耐震基準…昭和56年6月に改正された建築基準法施行令に基づく構造基準です。

予備診断…県の基準に基づく診断であり、形状、経年劣化、柱・壁量より算定した指標が一定の基準を満たしたものを「耐震性がある」としています。

令和6年4月1日 現在

学校名	建物名称	建築年度	構造	階層	延床面積	Is値	備考
瀬谷支援	体育館	1972	SRC	1	612.54	1.27	IS値が高いため、補強は不要です。
三ツ境支援	第1棟(校舎)	1972	RC	2	2,741.40	0.43	令和3年度に耐震補強工事を完了しました。
三ツ境支援	第1棟(体育館)	1972	RC	2		0.77	IS値が高いため、補強は不要です。
三ツ境支援	第2棟	1972	RC	2	2,313.00	0.47	令和4年度に耐震補強工事を完了しました。
三ツ境支援	食堂棟	1972	RC	1	525.00	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
三ツ境支援	管理棟	1973	RC	2	2,174.00	—	平成18年度に耐震補強工事を行っております。
三ツ境支援	東棟	1988	S	2	506.80	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
三ツ境支援	実習棟	1989	S	1	205.74	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
三ツ境支援	プール棟	1988	RC	1	235.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
中原支援	校舎(A棟)	1973	RC	3/1	3,511.03	0.50	令和3年度に耐震補強工事を完了しました。
中原支援	食堂	1973	SRC	1	525.00	1.65	IS値が高いため、補強は不要です。
中原支援	体育館	1973	SRC	1	436.75	1.29	IS値が高いため、補強は不要です。
中原支援	校舎(B棟)	1974	RC	3	3,480.22	0.42	令和5年度に耐震補強工事を完了しました。
中原支援	プール棟	1989	RC	1	274.83	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
高津支援	校舎(A棟)	1977	RC	2	1,190.56	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
高津支援	校舎(B棟)	1977	RC	2	1,609.30	0.67	耐震診断の結果、補強は不要です。
高津支援	校舎(C棟)	1978	RC	2	1,294.27	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
高津支援	体育館(D棟)	1978	S	2	900.00	0.56	平成26年度に耐震補強工事を完了しました。
高津支援	プール棟	1992	RC	1	380.48	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
武山支援	南棟	1977	RC	3	2,347.80	0.42	平成30年度に耐震補強工事を完了しました。

県立特別支援学校の耐震診断状況

新耐震基準…昭和56年6月に改正された建築基準法施行令に基づく構造基準です。

予備診断…県の基準に基づく診断であり、形状、経年劣化、柱・壁量より算定した指標が一定の基準を満たしたものを「耐震性がある」としています。

令和6年4月1日 現在

学校名	建物名称	建築年度	構造	階層	延床面積	Is値	備考
武山支援	昇降口棟	1977	RC	2	237.30	0.72	IS値が高いため、補強は不要です。
武山支援	北棟	1977	RC	2	1,607.00	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
武山支援	西棟	1986	RC	3	1,024.65	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
武山支援	プール・実習棟	1994	RC	2	671.95	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
武山支援	体育館	1977	S	2	629.00	0.46	平成27年度に耐震補強工事を完了しました。
平塚支援	本館	1969	RC	4	1,710.20	0.62	令和3年度に耐震補強工事を完了しました。
平塚支援	スロープ棟	1969	RC	2	739.80	0.65	令和3年度に耐震補強工事を完了しました。
平塚支援	講堂兼体育館	1969	RC	1	511.50	—	平成22年度に耐震補強工事を行っております。
平塚支援	1号館	1969	RC	2	1,721.56	—	昭和63年度に補強工事を行っております。
平塚支援	食堂棟	1969	RC	1	859.58	—	耐震診断の結果、補強は不要です。
平塚支援	3号館1	1970	RC	1	1,328.80	1.40	IS値が高いため、補強は不要です。
平塚支援	3号館2	1970	RC	1		1.56	IS値が高いため、補強は不要です。
平塚支援	2号館	1979	RC	2	1,241.78	0.97	IS値が高いため、補強は不要です。
平塚支援	4号館	1988	S	2	590.33	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
湘南支援	中央棟	1981	RC	2	2,244.19	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
湘南支援	体育館棟	1981	RC	2	1,312.06	0.99	IS値が高いため、補強は不要です。
湘南支援	食堂棟	1981	RC	1	332.14	1.89	IS値が高いため、補強は不要です。
湘南支援	校舎棟	1981	RC	2	1,668.64	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
湘南支援	プール棟	1992	RC	1	370.30	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。

県立特別支援学校の耐震診断状況

新耐震基準…昭和56年6月に改正された建築基準法施行令に基づく構造基準です。

予備診断…県の基準に基づく診断であり、形状、経年劣化、柱・壁量より算定した指標が一定の基準を満たしたものを「耐震性がある」としています。

令和6年4月1日 現在

学校名	建物名称	建築年度	構造	階層	延床面積	Is値	備考
鎌倉支援	管理棟・体育館	1980	RC	2	4,441.38	0.73	IS値が高いため、補強は不要です。
鎌倉支援	校舎	1980	RC	2	2,002.34	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
鎌倉支援	校舎(プレハブ)	1988	S	2	495.72	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
鎌倉支援	プール棟	1989	RC	1	269.74	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
藤沢支援	北棟	1977	SRC	2	1,907.21	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
藤沢支援	南棟	1978	SRC	2	1,615.21	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
藤沢支援	中央棟	1978	SRC	2	573.52	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
藤沢支援	実習棟	1983	RC	2	614.40	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
藤沢支援	食堂・機械室棟	1977	RC	1	533.80	1.39	IS値が高いため、補強は不要です。
藤沢支援	体育館	1978	S	2	585.00	0.46	平成26年度に耐震補強工事を完了しました。
小田原支援	校舎(西棟)	1979	RC	2	1,102.77	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
小田原支援	体育館棟	1979	RC	2	1,768.77	0.50	平成26年度に耐震補強工事を完了しました。
小田原支援	校舎(東棟)	1979	RC	2	1,078.30	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
小田原支援	管理棟	1979	RC	2	1,237.75	—	予備診断の結果、耐震性があると認められています。
小田原支援	プール棟	1989	RC	1	354.75	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
小田原支援	校舎棟2	1985	RC	3	1,125.24	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
小田原支援	湯河原校舎	2021	RC	2	2,048.18	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
茅ヶ崎支援	校舎・体育館	1998	RC・S	2/1	8,362.50	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。

県立特別支援学校の耐震診断状況

新耐震基準…昭和56年6月に改正された建築基準法施行令に基づく構造基準です。

予備診断…県の基準に基づく診断であり、形状、経年劣化、柱・壁量より算定した指標が一定の基準を満たしたものを「耐震性がある」としています。

令和6年4月1日 現在

学校名	建物名称	建築年度	構造	階層	延床面積	Is値	備考
相模原支援	校舎(A棟)	1975	RC	3	3,656.47	0.91	IS値が高いため、補強は不要です。
相模原支援	校舎(B棟)	1975	RC	3	1,399.99	0.51	令和3年度に耐震補強工事を完了しました。
相模原支援	校舎(C棟)	1977	RC	2	660.70	1.08	IS値が高いため、補強は不要です。
相模原支援	実習棟	1985	RC	2	735.73	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
相模原支援	体育館	1975	RC	2	1,282.55	0.32	平成27年度に耐震補強工事を完了しました。
相模原支援	プール棟	1989	S	1	356.64	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
秦野支援	管理・教室棟	1987	RC	2	1,596.10	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
秦野支援	教室棟	1987	RC	2	1,524.08	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
秦野支援	体育館	1987	S	2	687.25	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
秦野支援	校舎(高等部)	2018	RC	2	1,177.90	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
伊勢原支援	校舎(北棟)	1978	RC	2	1,424.65	0.80	IS値が高いため、補強は不要です。
伊勢原支援	校舎(体育棟)	1978	SRC	2	1,242.12	—	平成22年度に耐震補強工事を行っております。
伊勢原支援	校舎(南棟)	1979	RC	2	2,215.50	0.94	IS値が高いため、補強は不要です。
伊勢原支援	校舎(中央棟)	1979	RC	1	284.10	1.59	IS値が高いため、補強は不要です。
伊勢原支援	実習棟	1987	RC	2	711.53	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
伊勢原支援	プール棟	1990	RC	1	363.90	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
座間支援	北棟	1980	RC	2	2,512.05	—	平成17年度に耐震補強工事を行っております。
座間支援	東棟(校舎・体育館)	1980	RC	2	2,405.46	0.54	平成27年度に耐震補強工事を完了しました。
座間支援	南棟	1980	RC	2	1,399.64	0.69	平成28年度に耐震補強工事を完了しました。
座間支援	西棟	1988	S	1	340.74	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。

県立特別支援学校の耐震診断状況

新耐震基準…昭和56年6月に改正された建築基準法施行令に基づく構造基準です。

予備診断…県の基準に基づく診断であり、形状、経年劣化、柱・壁量より算定した指標が一定の基準を満たしたものを「耐震性がある」としています。

令和6年4月1日 現在

学校名	建物名称	建築年度	構造	階層	延床面積	Is値	備考
座間支援	実習棟	1988	S	1	234.90	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
座間支援	プール棟	1989	S	2	269.50	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
座間支援	さくら棟	2005	S	2	468.10	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
津久井支援	校舎	2004	RC	1	3,714.16	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
麻生支援	校舎	2005	SRC	1	9,570.15	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
金沢支援	東棟	2007	RC	2	2,419.68	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
金沢支援	南棟	2007	RC	2	1,442.08	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
金沢支援	西棟	2007	RC	2	2,921.98	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
金沢支援	北棟	2007	RC	2	1,744.33	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
金沢支援	体育館・プール棟	2007	RC	1	1,127.78	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
岩戸支援	管理棟	1986	RC	3	3,320.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
岩戸支援	教室棟	1986	RC	3	2,291.15	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
岩戸支援	特別教室棟	1986	RC	3	3,347.84	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
岩戸支援	体育館棟	1986	SRC	3	3,268.65	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
相模原中央支援	校舎棟1	2011	RC	2	1,514.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
相模原中央支援	校舎棟2	2011	RC	2	4,790.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
相模原中央支援	校舎棟3	2011	RC	2	3,995.00	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
横浜ひなたやま支援	北棟	1980	RC	3	2,139.00	—	平成24年度に耐震補強工事を実施しております。
横浜ひなたやま支援	北棟（給食調理室側）	1980	RC	2	292.43	0.45	令和2年度に耐震補強工事を完了しました。
横浜ひなたやま支援	中央棟	1980	RC	3	2,170.00	0.55	平成17年度に耐震補強工事を実施しております。

県立特別支援学校の耐震診断状況

新耐震基準…昭和56年6月に改正された建築基準法施行令に基づく構造基準です。

予備診断…県の基準に基づく診断であり、形状、経年劣化、柱・壁量より算定した指標が一定の基準を満たしたものを「耐震性がある」としています。

令和6年4月1日 現在

学校名	建物名称	建築年度	構造	階層	延床面積	Is値	備考
横浜ひなたやま支援	南棟	1980	RC	4	817.00	0.74	IS値が高いため、補強は不要です。
横浜ひなたやま支援	体育館	1980	S	1	557.00	0.56	平成15年度に耐震補強工事を実施しております。
えびな支援	教室棟	2015	RC	2	10,345.82	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
えびな支援	管理棟	2015	RC	2		—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
えびな支援	体育館棟	2015	RC・SRC	2		—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
あおば支援	体育館	1986	RC	2	810.42	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
あおば支援	北棟	2019	RC	2	2,992.77	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
あおば支援	中央棟	2019	RC	3	2,680.70	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。
あおば支援	南棟	2019	RC	3	4,588.25	—	新耐震基準のため、現行の構造基準に適合している建物です。